

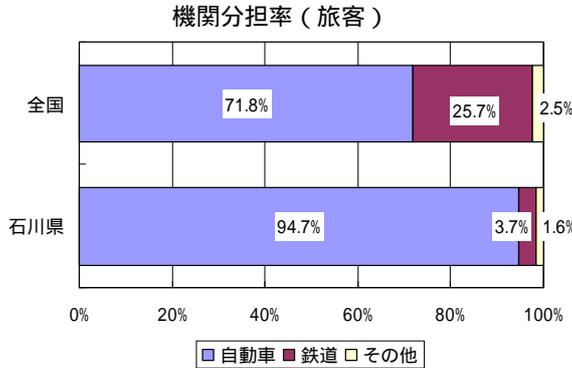
# 指標 1

## 渋滞による損失時間

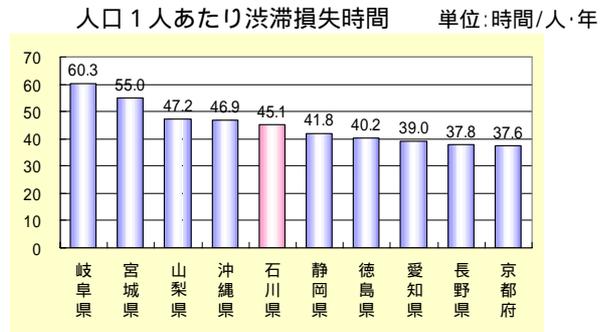
### 現状と課題

#### 高い自動車依存度と渋滞損失時間

石川県は、全国的にも、自動車依存度が高く、人口1人当たりの渋滞損失時間では、全国ワースト5位となっている。



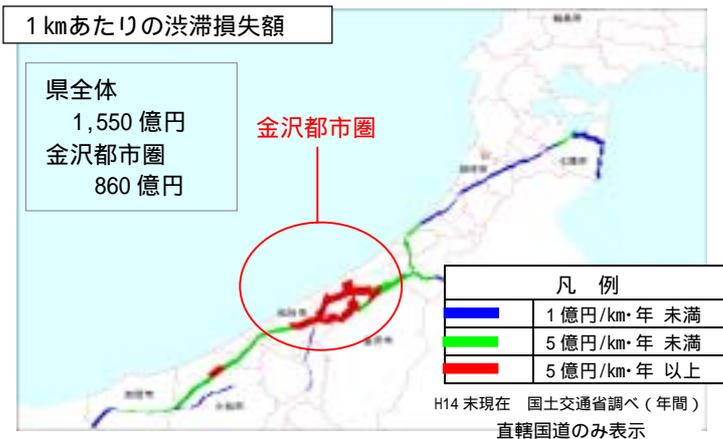
資料：国土交通省中部運輸局監修「平成13年度 数字でみる中部の運輸」



資料：国土交通省「平成15年度道路行政の業績計画書」  
 渋滞損失時間は、「道路交通センサス」(平成11年度)に基づく  
 人口は、総務省「国勢調査報告」(平成12年)に基づく

#### 特に渋滞が著しい金沢都市圏

特に、加賀百万石の城下町の街並みを残す金沢都市圏では、県全体の渋滞損失額の約6割を占める。



国道159号金沢市東山地内

#### 渋滞が著しい箇所<sup>1</sup> (H11 センサス時点での旅行速度<sup>2</sup>をもとに作成されたもの)

	路線名	地点名	現在の整備中の事業 <sup>3</sup>	備考
1	一般国道8号	金沢市二ツ屋町	西念交差点立体化	海側部立体化完成により一部改善済み
2	主要地方道金沢湯涌福光線	金沢市広坂2丁目	金沢外環状道路(山側幹線)	鈴見台~東長江間の供用により改善済み
3	一般国道8号	金沢市磯部町	金沢東部環状道路	
4	一般国道8号	金沢市森戸一丁目	金沢外環状道路(海側幹線)	
5	一般県道向粟崎安江町線	河北郡内灘町向粟崎	(都)諸江向粟崎線(内灘湊大橋4車線化)	内灘湊大橋供用により一部改善済み
6	主要地方道金沢停車場線	金沢市安江町	(都)橋場若宮線	
7	一般国道157号	金沢市片町2丁目	野町広小路交差点改良	
8	一般国道8号	金沢市福久町	金沢東部環状道路	
9	一般国道8号	金沢市示野町	金沢外環状道路(海側幹線)	
10	主要地方道金沢鶴来線	金沢市泉野町6丁目	金沢外環状道路(山側幹線)	

1：kmあたり渋滞損失額のワースト10の箇所  
 2：旅行速度とは、信号等で停止している時間を含む速度  
 3：H16年度以降、継続する事業を含む

## 取組みの方向性

バイパスや環状道路を整備し、市街地に流入する通過交通の排除とあわせ、交差点立体化や交差点改良、拡幅整備、橋梁架替等のボトルネックの解消により、主要な渋滞ポイントの緩和・改善を図ります。



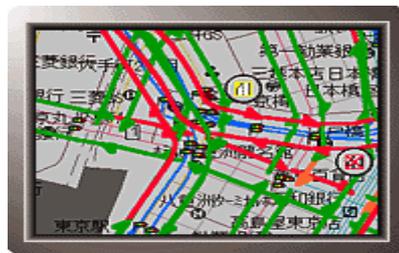
金沢東部環状道路（金沢市今町地内）

パークアンドライド、公共車両優先システム（P TPS）、バスく～る<sup>®</sup>の拡充など、公共交通機関の利便性を向上し、自家用自動車交通からの転換を促進します。



金沢市横安江町商店街

渋滞・事故・通行規制といった道路情報を、道路交通情報通信システム（VICS）等によりリアルタイムに発信するなど、今後とも成長するIT（情報技術）を積極的に活用した適切な情報提供により、移動時間の短縮や定時性の確保を図ります。



VICSの活用による渋滞情報をふまえた経路案内

## 取組みの成果指標

渋滞を定量的に表す指標として、「渋滞損失時間」を採用します。

$$\text{渋滞損失時間} = \left\{ \frac{\text{区間の距離}}{\text{当該区間の通常時の旅行速度}} - \frac{\text{区間の距離}}{\text{当該区間の基準旅行速度}} \right\} \times \text{車種別交通量} \times \text{車種別平均乗車人員}$$

\* 対象道路：高速道路、国道、県道

\* 通常時の旅行速度：H11 道路交通センサスの混雑時旅行速度をもとに時間帯別に推計した当該区間の旅行速度

\* 基準旅行速度：混雑していない場合の旅行速度

\* 車種別交通量：H11 道路交通センサスで計測された時間帯別交通量  
車種区分は、乗用車・バス・小型貨物車・普通貨物車

\* 車種別平均乗車人員：H11 道路交通センサスに基づいた車種別の平均乗車人員

道路交通情報通信システム：道路上に設置されたビーコンなどと車載のカーナビゲーションの通信により、ドライバーに道路の渋滞情報や規制情報を提供するシステム。

バスく～る R は、国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所の登録商標です。

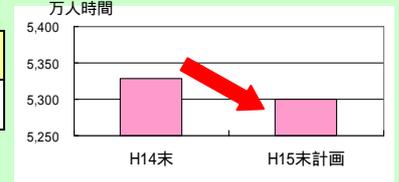
## 渋滞の緩和に向けた平成 15 年度の成果目標

県全体における渋滞時間を H14 年度末の年間 5,328 万人時間から、H15 年度末には年間 5,300 万人時間へ、28 万人時間の短縮を図ることを目指します。

石川県全体における渋滞損失時間の改善

項目	H14 末	H15 末計画	減
渋滞時間	年間 5,328 万人時間	年間 5,300 万人時間	年間 28 万人時間

削減される損失時間を、所得に基づく金額に換算すると、  
石川県民一人あたり約 2,000 円に相当します。



H15 年度に供用を予定している主な箇所

路線名	区間	延長	整備内容
国道 159 号津幡バイパス	内日角～舟橋	4.7km	バイパス整備
(主)七塚宇ノ気線	白尾～内日角	0.9km	拡幅整備
金沢外環状道路(海側幹線)	福増～戸水	6.2km	拡幅整備
(都)小坂御所線	御所	0.5km	新設整備
(都)金沢駅通り線	本町	0.2km	拡幅整備

見込まれる渋滞緩和効果

区間	現在の所要時間	H15 末所要時間 (見込み)	短縮時間
能登有料道路白尾 IC ～北陸自動車道	33分 (金沢東 IC)	23分 (金沢森本 IC(仮称))	10分

